



No.1259

public relations FUCHU

# 《まちの賑わいを創出する》

●府中の先駆性を象徴するエリアを創出し、新たな人の流れで定着を図り、オンリーワンのまちの魅力と

# 将来を担う世代を育む》

賑わいを生み出す。観光資源を最大限活用して「稼ぐ観光」を実現し、市内外から多くの人を呼び込み夢と

感動を与え、府中ファンを増やす。また、東京2020オリンピック・パラリンピックを起爆剤として、

●子育て家庭の経済的事情、核家族化の進展や地域のつながりの希薄化等により

新たなスポーツの可能性を追求しながら、まちづくりへとつなげる。

生じる子育ての不安や悩みを解消するための支援体制構築と、Society5.0を生き抜く児童・

生徒のICTリテラシー等を育む義務教育や高校教育の教育内容の充実等により、子育て・教育のトップランナーとして、

「働きながら安心して子育てができ、切れ目なく一貫した教育が享受できる環境」の

さらなる発展を目指す。

# 《産業の基盤を強化する》

●ものづくり産業を支える中小企業等の集積の強みをさらに磨くため、第4次産業革命への対応をはじめ、

新たなイノベーション、新たな成長分野等への積極的なチャレンジを支援する取組を行う。

深刻化する農業の担い手不足の解消や、農産物の付加価値を高める等、農業を取り巻く様々な課題を解決し、

「力強い農業」の確立を目指す。

# 《安心安全な暮らしを守る》

●平成30年7月豪雨災害からの復旧復興や強靱化に全力で取り組む。また、災害対策本部の機能強化や

情報伝達手段の拡充により災害対応力を高める。さらに、「自らの命は自ら守る」という理念を普遍化させ、

有事の際の被害を最小限にとどめる有効な対策を講じることで、地域防災力を向上させる。

●多様性を認め合い誰一人取り残さない、地域共生に根差した行政サービスを実現する取組をスタートさせる。

●人口減少に対応した公共施設等の最適化を図る。

# 《市民等への情報発信と連携》

●町内会等のまちづくりに関わる様々な主体や、地域貢献に意欲のある大学・企業等との連携を強化する。

また、まちの魅力を戦略的に発信することで、市外の府中ファンを増やすとともにリレーションを構築する。

# 《ICT技術を地域の課題解決につなげる》

●5Gを睨んだ最新の高速通信網の整備、市役所のICT化、産業分野・市民生活分野でのICT化の可能性や導入支援等、Society

5.0やDX(デジタルトランスフォーメーション)を見据え、国・県と連携し、様々な分野での未来技術の導入を推進する。